

のびのび 田底っ子

第44号

文責：校長 益永 一幸

校内給食週間 ～交流給食・感謝の手紙～

1月24日～30日は「全国給食週間」です。学校給食法では、給食が教育に果たす役割として以下の7つの目標が掲げられています。田底小では校内給食週間を機会に、これらの目標に向けて具体的に取り組んでいます。

- ① 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
- ② 食事についての正しい理解、健全な食生活を営む判断力と望ましい食習慣を養う。
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協働の精神を養う。
- ④ 食生活が自然の恩恵に成り立つことへの理解、生命及び自然を尊重する精神と環境保全に寄与する態度を養う。
- ⑤ 食にかかわる人々の活動に支えられていることへの理解、勤労を重んずる態度を養う。
- ⑥ 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化について理解を深める。
- ⑦ 食料の生産、流通及び消費について正しい理解に導く。



【交流給食】

職員室にいる先生方が学級に入って子どもたちと一緒に給食を食べました。

2月～3月にかけて異学年の子どもたちが交流する給食も予定しています。



【給食の先生へ感謝の手紙を書く】

おいしい給食を作ってくださっている給食の先生方に感謝のお手紙を書いて渡します。

また、子どもたちに給食の先生の名前をおぼえてもらうように、給食の先生の胸の前に大きな名札をつけてもらっています。給食を受け取りに行く際には、給食の先生の名前を呼んで元気に挨拶してほしいです。



長なわチャレンジ

冬の風物詩となった「長なわ跳び（8の字跳び）」が始まりました。3分間で跳んだ回数を「熊本市わくわくチャレンジ長縄跳びフェスタ」に申告し、目標達成に向けてチャレンジしています。

回っている縄に入るタイミングや跳び方・縄の回し方は学年が上がるにつれて上手になってきています。

